

日本野鳥の会会長 柳生 博さんを迎えてシンポジウム

みんなで考えよう

渡良瀬遊水池の賢明な利用

栃木・群馬・茨城・埼玉 4 県にまたがる渡良瀬遊水池は、33 km²。本州以南最大のヨシ原が広がります。チュウヒなどの猛禽類をはじめとする多種の野鳥たち、トネハナヤスリなど絶滅危惧種の植物・昆虫・魚類…多くの貴重な生き物たちが棲息しています。

この生命豊かな遊水池で、生き物たちと私たち人間が共存していく道、自然を守りながら賢く利用する道を考えてと思います。

5月18日(日)
13:30~17:00
(受付13:00~)

小山市立文化センター (大ホール)

参加費無料 (資料希望の方500円)



柳生 博 (やぎゅう ひろし)
日本野鳥の会会長
コウノトリファンクラブ会長

第1部 柳生 博さんに聞く「コウノトリの舞う里」

兵庫県豊岡市のコウノトリファンクラブの会長でもある柳生 博氏に、遊水池もふくめてコウノトリが羽ばたく里づくりの夢を語っていただきます。

聞き手 高松健比古 (日本野鳥の会栃木県支部)、川田 裕美 (NPO法人オオタカ保護基金)

第2部 パネルディスカッション

遊水池の豊かな湿地生態系を、治水や農業・漁業と両立する形で保全・再生し、賢明な利用を実現する方策を各方面の方たちと探ります。

パネリスト

柳生 博 氏 (日本野鳥の会会長)

田所 正 氏 (国土交通省利根川上流河川事務所所長)

千葉俊朗 氏 (農業者、NPO法人蕪栗ぬまっこくらぶ理事長)

花輪伸一 氏 (WWF ジャパン=世界自然保護基金日本委員会)

河地辰彦 氏 (日本野鳥の会栃木県支部長)

コーディネーター

浅野正富 (渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会事務局長)

主 催：渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会、日本野鳥の会栃木県支部

共 催：(財)日本野鳥の会

後 援：小山市、WWF ジャパン、日本湿地ネットワーク、ラムサール条約湿地を増やす市民の会

連絡先：浅野正富法律事務所 TEL0285-25-6577